

東

### 平成29年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成28年11月4日

上場取引所

TEL 045-758-1950

上場会社名 新興プランテック株式会社

コード番号 6379 URL <a href="http://www.s-plantech.co.jp/">http://www.s-plantech.co.jp/</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 吉川 善治 問合せ先責任者(役職名)取締役専務執行役員 (氏名) 池田 俊明

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	46,525	4.7	3,520	16.8	3,371	18.1	2,143	32.8
28年3月期第2四半期	44,446	3.6	3,012	8.8	2,855	△2.2	1,613	△6.2

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 2,532百万円 (54.0%) 28年3月期第2四半期 1,644百万円 (△19.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	46.37	_
28年3月期第2四半期	34.91	_

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	76,553	38,373	49.4	817.38
28年3月期	72,319	37,229	50.7	793.24

29年3月期第2四半期 37,785百万円 28年3月期 36,669百万円 (参考)自己資本

### 2 配当の状況

2. 自己 30 1人 元							
	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
28年3月期	_	0.00	_	30.00	30.00		
29年3月期	_	0.00					
29年3月期(予想)			_	30.00	30.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日~平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利	J益	経常和	川益	親会社株主/ 当期純	に帰属する 利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	93,000	3.9	5,600	△17.6	5,700	△13.5	3,300	△15.3	71.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無 新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

29年3月期2Q 46,310,892 株 28年3月期 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数 29年3月期2Q 83,080 株 28年3月期 83,018 株 29年3月期2Q 46,227,820 株 28年3月期2Q 46,228,646 株

46,310,892 株

③ 期中平均株式数(四半期累計)

# ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づ く四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、 今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・2
(1)連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・2
(2)連結財政状態に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・3
2. サマリー情報 (その他) に関する事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示4
3. 四半期連結財務諸表 … 5
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・7
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間 ······7
四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間 · · · · · · · · 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 1
(継続企業の前提に関する注記) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 1
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 1
(セグメント情報等) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

### 1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1)連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日~平成28年9月30日)におけるわが国経済は、全体的には緩やかな回復基調が続き、個人消費は底堅い動きとなっているものの、企業収益や設備投資の改善が足踏みとなるなど、景気の弱さもみられる中で推移しました。

海外経済では、中国をはじめとするアジア新興国等の景気の減速や、イギリスの EU 離脱問題による金融市場の変動など、先行きの不透明感が高まりました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、石油・石油化学業界では、石油製品の需要減少下での競争力強化に向けた石油業界再編の中で、メンテナンス投資および新規設備投資については強弱をつけた対応が行われています。

このような中、当期(平成29年3月期)は繁忙期である定期修理工事ならびにプラント強靭化対策工事、設備廃止に伴う改造・改修工事、コンビナート連携による新投資工事、競争力のある製品生産のための新規プラント建設工事などの受注確保に当社グループをあげて努めてまいりました。

また、損益面においては、定期修理工事の集中による人手不足や労務単価の上昇圧力の環境下にありましたが、仕掛工事を含めた工事全体量の増加による稼働効率の向上や、収益管理の徹底により直接・間接コストの圧縮に継続的に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は前年同期比3.3%増の497億1千2百万円となり、完成工事高は前年同期比4.7%増の465億2千5百万円となりました。また、営業利益は35億2千万円(前年同期比16.8%増)、経常利益は33億7千1百万円(前年同期比18.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億4千3百万円(前年同期比32.8%増)となっております。

### 受注高の工事種類別内訳

平成28年3月期 平成29年3月期 受注高 前年比 増減率 第2四半期 第2四半期 日常保全工事 11, 426 10,963  $\triangle 463$  $\triangle 4.1\%$ ン ジ 54.3% 定期修理工事 15, 043 8, 169 = 23, 212 ア IJ 改造·改修工事 12,529 976 7.8% 13,505 ン グ 新規設備工事  $\triangle 7, 112$ 9, 143 2,030  $\triangle 77.8\%$ 業 合 計 48, 143 49,712 1,569 3.3%

完成工事高の工事種類別内訳

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	完成工事高	平成28年3月期 第2四半期	平成29年3月期 第2四半期	前年比	増減率
エン	日常保全工事	10, 695	10, 801	106	1.0%
ジニア	定期修理工事	19, 035	20, 628	1, 593	8.4%
リン	改造·改修工事	10, 081	11, 675	1, 594	15.8%
グ 業	新規設備工事	4, 573	3, 353	△1, 220	△26. 7%
	その他	60	65	5	9. 3%
	合 計	44, 446	46, 525	2,079	4. 7%

※その他は、不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

### (2)連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、765億5千3百万円で前連結会計年度末より42億3千3百万円増加しました。これは、現金及び預金が61億7百万円、有価証券が9億9千9百万円減少する一方、受取手形・完成工事未収入金が59億6千4百万円、未成工事支出金が51億1千7百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、381億7千9百万円で前連結会計年度末より、30億8千9百万円増加しました。これは主に、支払手形・工事未払金が28億8千万円増加したことによるものです。

純資産は、383億7千3百万円で前連結会計年度末より、11億4千3百万円増加しました。これは、利益剰余金が7億5千6百万円、その他有価証券評価差額金が2億1千万円増加したこと等によるものです。

### (3)連結業績予想に関する定性的情報

平成 29 年 3 月期の業績予想につきましては、平成 28 年 5 月 10 日に公表しました「平成 28 年 3 月期 決算 短信」における業績予想に変更はありません。

- 2.サマリー情報(その他)に関する事項
- (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動該当事項はありません。
- (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物付属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

### (追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第 26 号 平成 28 年 3 月 28 日)を第 1 四半期連結会計期間から適用しております。

# 3. 四半期連結財務諸表

### (1) 四半期連結貸借対照表

- 别連結		
		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
産		
全及び預金	16, 812, 941	10, 705, 298
女手形・完成工事未収入金	28, 936, 460	34, 900, 637
<b> 正 基</b>	2, 999, 880	1, 999, 967
<b> 文工事支出金</b>	6, 875, 767	11, 993, 664
<b>E</b> 税金資産	536, 187	521, 624
)他	445, 359	391, 086
9引当金	△16, 428	△22, 483
b資産合計	56, 590, 169	60, 489, 79
 産		
<b>/</b> 固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 653, 355	2, 616, 029
土地	7, 431, 094	7, 401, 17
その他(純額)	851, 719	1, 050, 588
有形固定資産合計	10, 936, 170	11, 067, 789
/ 固定資産	164, 131	176, 44
その他の資産		
投資有価証券	3, 869, 569	4, 174, 590
長期前払費用	8, 180	6, 958
繰延税金資産	551, 766	436, 67
その他	260, 280	263, 348
貸倒引当金	△60, 706	△62, 567
投資その他の資産合計	4, 629, 090	4, 819, 01
三資産合計	15, 729, 392	16, 063, 246
計 	72, 319, 562	76, 553, 042

(単位	7	=	$\Box$	円	
(#1	1/_				

		(単位:丁円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	27, 330, 263	30, 210, 638
短期借入金	258, 569	288, 999
未払法人税等	1, 340, 529	1, 211, 854
未成工事受入金	649, 124	951, 115
工事損失引当金	62, 900	44, 600
完成工事補償引当金	7, 750	16, 100
賞与引当金	864, 678	888, 958
役員賞与引当金	3,600	2,000
その他	1, 816, 634	1, 902, 501
流動負債合計	32, 334, 050	35, 516, 765
固定負債		
長期借入金	165, 125	146, 123
役員退職慰労引当金	88, 568	80, 603
退職給付に係る負債	2, 324, 050	2, 255, 896
その他	178, 546	180, 576
固定負債合計	2, 756, 289	2, 663, 199
負債合計	35, 090, 339	38, 179, 965
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 754, 473	2, 754, 473
資本剰余金	1, 688, 884	1, 688, 884
利益剰余金	32, 376, 597	33, 133, 176
自己株式	△39, 369	△39, 420
株主資本合計	36, 780, 585	37, 537, 113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	493, 180	703, 357
為替換算調整勘定	$\triangle 42,725$	63, 901
退職給付に係る調整累計額	△561, 145	△518, 868
その他の包括利益累計額合計	△110, 690	248, 390
非支配株主持分	559, 326	587, 573
純資産合計	37, 229, 222	38, 373, 076
負債純資産合計	72, 319, 562	76, 553, 042
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

3) 2 L   MACHINII MIE		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
完成工事高	44, 446, 484	46, 525, 673
完成工事原価	39, 603, 884	41, 125, 440
完成工事総利益	4, 842, 599	5, 400, 232
販売費及び一般管理費	1, 829, 885	1, 879, 974
営業利益	3, 012, 714	3, 520, 257
営業外収益		
受取利息	4, 506	2, 026
受取配当金	45, 869	54, 257
受取賃貸料	76, 910	60, 070
その他	13, 547	36, 260
営業外収益合計	140, 833	152, 614
営業外費用		
支払利息	9, 248	7, 729
売上割引	46, 632	30, 260
為替差損	210, 353	233, 798
その他	31, 496	29, 088
営業外費用合計	297, 729	300, 877
経常利益	2, 855, 817	3, 371, 995
特別利益		
固定資産売却益	199	1, 361
投資有価証券売却益	<u> </u>	15, 280
特別利益合計	199	16, 641
特別損失		
固定資産売却損		689
固定資産除却損	336	2, 009
減損損失	135, 503	45, 819
ゴルフ会員権評価損	1,050	_
特別損失合計	136, 889	48, 518
税金等調整前四半期純利益	2, 719, 128	3, 340, 118
法人税、住民税及び事業税	1, 046, 664	1, 150, 295
法人税等調整額	6, 169	15, 965
法人税等合計	1, 052, 833	1, 166, 261
四半期純利益	1, 666, 294	2, 173, 857
非支配株主に帰属する四半期純利益	52, 500	30, 442
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 613, 793	2, 143, 414

### 四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:干円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	1, 666, 294	2, 173, 857
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△216, 808	209, 980
為替換算調整勘定	155, 718	106, 626
退職給付に係る調整額	39, 576	42, 276
その他の包括利益合計	△21, 513	358, 884
四半期包括利益	1, 644, 780	2, 532, 741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 593, 967	2, 502, 495
非支配株主に係る四半期包括利益	50, 813	30, 246

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)_
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		I   ///200   0 // 00   A /
税金等調整前四半期純利益	2, 719, 128	3, 340, 118
減価償却費	210, 333	203, 619
減損損失	135, 503	45, 819
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11, 625	7, 916
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△11, 200	8, 350
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△61, 300	△18, 300
賞与引当金の増減額(△は減少)	29, 022	24, 280
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 1,400$	△1,600
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	91, 933	$\triangle 7,060$
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 1,347$	$\triangle 7,964$
受取利息及び受取配当金	△50, 375	△56, 283
支払利息及び手形売却損	9, 248	7, 729
為替差損益 (△は益)	171, 009	159, 789
固定資産売却損益(△は益)	△199	△671
投資有価証券売却損益 (△は益)	_	△15, 280
ゴルフ会員権評価損	1, 050	_
固定資産除却損	336	2,009
売上債権の増減額(△は増加)	△5, 822, 121	△5, 982, 285
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	310, 399	<b>△</b> 5, 135, 007
仕入債務の増減額(△は減少)	4, 019, 603	2, 897, 401
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△391, 237	311, 777
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△801, 814	△30, 574
その他	△159, 335	178, 219
小計	408, 860	△4, 067, 996
利息及び配当金の受取額	50, 375	56, 283
利息の支払額	△9, 248	△7, 729
法人税等の支払額	△1, 505, 785	△1, 309, 329
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1, 055, 797	△5, 328, 771
投資活動によるキャッシュ・フロー		
長期性預金の預入による支出	△52, 770	△4, 014
長期性預金の払戻による収入	54, 257	6,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△275, 331	△374, 707
有形及び無形固定資産の売却による収入	200	1, 582
投資有価証券の取得による支出	△202, 879	△3, 696
投資有価証券の売却及び償還による収入	_	19, 600
貸付けによる支出	△150	_
貸付金の回収による収入	500	10
その他	△6, 457	$\triangle 3,529$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△482, 631	△358, 755

		(単位:千円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,000	34, 000
長期借入金の返済による支出	△25, 068	△22, 572
自己株式の取得による支出	$\triangle 435$	△51
配当金の支払額	△1, 383, 291	△1, 383, 618
非支配株主への配当金の支払額	△2, 000	△2,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1, 400, 794	△1, 374, 241
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10, 011	△43, 802
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2, 949, 234	△7, 105, 570
現金及び現金同等物の期首残高	20, 203, 667	19, 686, 247
現金及び現金同等物の四半期末残高	17, 254, 432	12, 580, 676

### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) 当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの 業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」 は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) 当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの 業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」 は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。